

令和7年度「人間尊重の教育推進事業」
「さっぽろっ子自治的な活動」取組報告書

学校名 (パートナー校で取り組んだ場合は全ての学校名を記載します。)

【資生館小学校】

(作成者 ☒ 教員 ☐ 子ども)

1 大切にしたい項目 ※特に大切にしたい項目一つにチェックを付けてください。	☐ P: ポジティブ～前向きな考えて ☐ L: ラブ～互いを大切に ☐ U: ユニーク～個性を認め合い ☒ S: スマイル～笑顔あふれるさっぽろに
2 取り組んだ学年・学級等	全校児童
3 取組内容	○取組の様子 資生館小学校の開校記念日(9/24)の翌日に、「資生館小学校22歳おめでとうの会」を児童会が中心となって、企画・運営を行った。 書記局が中心となって、各委員会との連絡・調整をし、運営の中心的な役割を果たした。各委員会では、資生館小学校に関わるクイズや委員会活動の内容についてのスライドを作成し、発表をした。 「資生館小学校22歳おめでとうの会」の最後に、小学校へのプレゼントとして、全校合唱を企画し、全校児童で歌う曲を選び、学年ごとに朝の時間や音楽授業の中で練習をした。今年は、『世界中の子どもたちが』が全校児童投票によって選ばれた。 会の1か月以上前から歌う練習をする中で、子どもたちから、「動きを付けたい」「歌詞を変えたい」など、様々な意見が出てきた。書記局が話し合いの結果、歌詞の「世界中の子どもたちが～」と歌う部分を「資生館の子どもたちが～」と歌うことが採用され、より楽しく歌うことができた。
4 取り組んでみて	書記局の児童から、「やり切った気持ちになれた。」「自分たちでやる楽しさがあった。」と、振り返りの言葉があった。児童が主体となって企画・運営することで、自治的な活動のよさや楽しさに気付くことができた。 また、この取組を通して、自分たちの小学校への愛着が高まり、より学校や仲間を大切にしようとする気持ちが育った。